

「コウノトリ豊岡 寄付金」について

1. 趣 旨

生まれ故郷などの自治体に寄付した金額に応じ住民税や所得税を軽減する「ふるさと納税」が2008年度から導入されたことに伴い、市では、5月から寄付の促進に向け「コウノトリ豊岡 寄付金」と名称を定め、寄付を通じて多くの方から“豊岡”を応援していただける取組みを展開する。

2. 事業概要

市では、コウノトリ野生復帰を核とした「人と共生するまちづくり」に向け、さまざまな事業に取り組んでいる。

半世紀に及ぶコウノトリの保護・人工増殖を経て、平成17年には初の放鳥に成功し、今では19羽のコウノトリが空を舞っている。コウノトリも住める豊かな環境は、人間にとっても持続可能で健康的に暮らせる環境となるはずである。

豊岡はこれからも人と共生するまちづくりに向けて一歩ずつ歩むこととしている。この豊岡の取組みに関心を持っていただき、応援していただくことは豊岡にとって大きな力となる。「豊岡を応援したい!」という思いを、寄付を通じて支援いただく取組みを展開し、ともにまちづくりを進めることとする。

3. 事業内容

コウノトリ野生復帰を核とした「人と自然が共生するまちづくり」への取組みに広く参加いただくために「コウノトリ豊岡 寄付金」を設け、多くの方からの支援を募集する。

(1) 寄付金の活用方法

寄付金については、「豊岡市コウノトリ基金」に積み立て、次の取組みに対して年次的に活用する。

コウノトリも住める豊かな環境づくり

生きもの調査等により、自然や生きものへのまなざしを醸成します
 未来を担う子ども達の自然体験の機会を増やします
 里山を整備し、人と自然が共生する森づくりを進めます



都会の人達と一緒に里山に茂る竹林を伐採する



子どもの野生復帰大作戦

コウノトリの生息地の保全

コウノトリいる当たり前の風景を維持し、広げていきます

コウノトリの餌場となる湿地を創造し、維持します

ビオトープ水田や魚道を整備し、たくさんの生きものが暮らす水田を維持します



生きものを増やすため魚道をつくる子ども達



農家の人の横でエサを採るコウノトリ

環境と経済の共鳴

環境と経済が共鳴し合う事業やビジネスの創出を支援します

生きものを育む農業である『コウノトリ育む農法』を広げていきます

自然環境と文化環境を題材としたコウノトリツーリズムを推進し、交流の輪を広げます



生きものを増やす農業「コウノトリ育む農法」



豊岡を知る「コウノトリツーリズム」

(2) 対象者

豊岡市出身者や豊岡にゆかりのある方、縁のある方など豊岡を応援していただけの方

(3) 控除対象税

所得税及び市県民税

4 . 寄付金控除

【平成20年度地方税制改正後】

「ふるさと納税制度」により、寄付金のうち適用下減額（5千円）を越える部分について、所得割額の概ね1割を限度として所得税、住民税から全額控除される「税額控除方式」が導入される。（別紙資料）

【平成20年度地方税制改正前】

所得税、住民税とも一定の所得控除を受けることができる。

所得税の場合

次のいずれか低い方の金額 - 5千円 = 寄付金控除額

寄附金の合計額

年間所得金額等の40%相当額

住民税の場合

次のいずれか低い方の金額 - 10万円 = 寄付金控除額

寄附金の合計額

年間所得金額等の25%相当額

5 . PR及び受付方法

(1) 市ホームページ

本日、市ホームページに情報を掲載し、インターネットからの寄付の申し出も受ける。

(2) チラシ

チラシ(別添のとおり。申出書付き)作成し、市内観光施設等へ設置し、広く周知する。

(3) 団体・企業などへの依頼

機会ある毎に豊岡に関係する団体、企業などへ依頼し、寄付の申し出を受ける。